

講師派遣事業報告（研究推進委員会）

令和7年7月29日（火）岩瀬地区小中学校事務職員研究協議会研修会にて、講師派遣事業を活用いただき研修を行いました。

～ テーマ ～

福島県公立小中学校事務職員の「標準的職務」及び「育成指標」の活用について

講師： 県事務研究推進委員長 西條 圭亮
県事務研究推進委員 安部 愛

「標準的職務」及び「育成指標」の活用方法について、他県の状況や県内各地での活用事例、研究推進委員自身の活用事例を交えて説明しました。その後、下に掲載している演習シートを活用し、「標準的職務」及び「育成指標」を用いて、人事評価シートの目標や手立てを考えるグループ演習を行いました。終了後のアンケートでは「人事評価シート作成」「自身のキャリアデザイン」に活用したいといった意見や、「より活用されるために、福島県からの発出に期待する」といった意見が挙げられました。



～使用した演習シート～

岩瀬地区事務研修会 演習シート

★標準的職務や育成指標を参考にして人事評価シートの目標や手立てを考えてみよう

全てを記入する必要はありませんが、メモ程度でかまいませんので、頑張って記入してみましょう。

1 学校や自分自身の課題を考える

管理職や他の教職員との会話の中で、問題や課題に感じていること。

事務担当者として、どのように関わりますか？

苦手な業務、負担に思っている業務。

やってみたいと思っていること。

2 標準的職務の分類をあてはめる

大分類

中分類

育成指標の求めている役割まで達成できているか？

できていない→どうすれば達成できるかを考える

できている→ひとつ上のステージへ！

達成のための手立て

3 上記の課題等について人事評価シートの目標や手立てを考える

「手立て」が目標になっていませんか？

	自己目標	手立て

考えた目標や手立てについて、グループ内で話し合います。